

伯東、展示した IRIS Optronics 社のフルカラー電子ペーパー「デジタルサイネージアワード 2026」優秀作品賞を受賞

伯東株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長執行役員:宮下環、証券コード 7433、以下 当社)が、「デジタルサイネージジャパン 2026」でご紹介した、IRIS Optronics Co.,Ltd(本社:台湾 以下 IRIS Optronics 社)のフルカラー電子ペーパーが、一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム主催の「デジタルサイネージアワード 2026」において、優秀作品賞を受賞しました。

今回の受賞は、IRIS Optronics の電子ペーパーが、これからのデジタルサイネージの新たな可能性を持つ製品として評価されたものです。



IRIS OPTRONICS CO.,LTD

IRIS Optronics フルカラー電子ペーパーの特長と活用シーン

特長① コレステリック液晶技術

IRIS Optronics の電子ペーパーは、コレステリック液晶技術を採用したフルカラー表示が特長です。最大 1,600 万色の再現が可能で、従来の電子ペーパーのイメージを超える、鮮やかで見やすい情報表示を実現します。

特長② 低消費電力

コンテンツを書き換えるときに主に電力を使用するため、低消費電力で運用できる点も大きな魅力です。さらに、太陽光パネル内蔵機種もあり、電源の確保が難しい場所や、省エネ性が求められる環境での活用にも適しています。

特長③ 幅広い動作温度範囲

-30 度から 85 度までの幅広い動作温度範囲に対応している点も大きな特長です。屋内だけでなく、寒冷地や高温環境、屋外に近い場所など、従来の表示機器では設置環境に制約が出やすいシーンでも活用の可

能性が広がります。

活用シーン

活用シーンとしては、商業施設の案内表示、店舗の商品棚 POP、オフィスや工場の掲示板、ホテル・旅館の館内案内、学校・病院での連絡掲示などがございます。

紙の掲示物やポスターを電子ペーパーに置き換えることで、印刷・差し替え・廃棄の作業工数を削減し労働人口減少に対応できます。ペーパーレス対応により企業のエコ・環境対応としてもアピールが可能です。また、液晶ディスプレイや LED サイネージほどの電力を必要とせず省電力化を実現できるため、企業の CO2 排出量の削減にも貢献します。

「ペーパーレスにより環境対策をアピールしたい」「作業工数削減により労働効率を向上したい」「省電力なシステムの活用により脱炭素への取り組みを強化したい」といった課題をお持ちの企業・施設にとって、IRIS Optronics の電子ペーパーを含む伯東のソリューションは有効な選択肢となります。

お客様のご状況・用途に合わせてご提案いたしますので、お気軽にお問合せください。

【お問い合わせはこちらから】 <https://hakuto-dten.jp/contact/>

【製品詳細ページはこちらから】 <https://hakuto-dten.jp/epaper/>

伯東株式会社

(<https://www.hakuto.co.jp>)

伯東は1953年の創業以来、最新の情報や最先端の技術をいち早くお客様へお届けする技術商社として、生産の効率化を図る工業薬品を生みだすメーカーとして、皆様のご愛顧とご支援により順調な発展を遂げてまいりました。

伯東は、「人と技術で広く世界を結ぶ」をモットーとし、先進のテクノロジーで産業社会の未来を切り拓くため、最適なソリューションを提供してまいります。また、エレクトロニクス×ケミカル領域、商社×メーカーのハイブリッド企業としてのシナジーを発揮し、独自の価値を創出してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

ビジネスインキュベーションセンター
オフィス&エネルギーソリューション部
TEL：03-3225-8971
